

■復習問題（第1章～第3章）解答■

1.

**貸借対照表**

X1年3月31日

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
現金	74,000	買掛金	112,000
普通預金	36,000	借入金	100,000
売掛金	50,000	資本金	280,000
建物	132,000		
土地	200,000		
	492,000		492,000

2.

**損益計算書**

X1年4月1日からX2年3月31日まで

費 用	金 額	収 益	金 額
給料	10,000	商品売買益	24,000
消耗品費	3,000	受取手数料	10,000
旅費交通費	1,000	受取利息	2,000
支払利息	2,500		
広告宣伝費	11,000		
雑費	500		
当期純利益	8,000		
	36,000		36,000

3.

### 損益計算書

X1年4月1日からX2年3月31日まで

費 用	金 額	収 益	金 額
給料	347,000	商品売買益	700,000
広告宣伝費	30,000	受取手数料	38,000
支払家賃	15,000	受取利息	2,000
支払利息	2,500		
水道光熱費	10,000		
雑費	500		
当期純利益	335,000		
	740,000		740,000

### 貸借対照表

X2年3月31日

資 産	金 額	負債及び純資産	金 額
現金	260,000	買掛金	600,000
売掛金	420,000	資本金	665,000
商品	300,000	繰越利益剰余金	515,000
備品	300,000		
土地	500,000		
	1,780,000		1,780,000

## ■復習問題（第4章）解答■

1. (2), (5)

### 【解説】

- (1) 借入れでは負債は増加するものの資本（純資産）は変動しないため誤り。
- (3) 開発計画立案により資産・負債・資本（純資産）は変動しない。すなわち簿記上の取引ではないことから誤り。
- (4) 雇用契約締結は同様に簿記上の取引ではないため誤り。
- (6) 建物（工場）の建設により、現金（資産）が減少し、それと同額の建物（資産）が増加するが、資本（純資産）は変動しないため誤り。
- (7) 業務プロセスの効率化は簿記上の取引ではないため誤り。

2.

- (ア) 現金      (イ) 借入金      (ウ) 資産      (エ) 負債      (オ) 現金
- (カ) 商品      (キ) 収益      (ク) 費用      (ケ) 純損失（「当期純損失」でも正解）

- ①増加する    ②変動しない    ③大きくなる

■復習問題（第5章）解答■

1.

日付	勘定科目	金額	勘定科目	金額
5/3	現金	350,000	資本金	350,000
5/4	現金	400,000	借入金	400,000
5/8	商品	40,000	買掛金	40,000
5/10	売掛金	50,000	商品	40,000
			商品売買益	10,000
5/12	水道光熱費	10,000	現金	10,000
5/15	給料	15,000	現金	15,000
5/17	現金	50,000	売掛金	50,000
5/20	支払利息	2,000	現金	2,000

2.

日付	借方勘定科目	金額	貸方勘定科目	金額
A	商品	300,000	現金 買掛金	100,000 200,000
B	現金	200,000	商品 商品売買益	150,000 50,000
C	売掛金	60,000	商品 商品売買益	40,000 20,000
D	現金	40,000	売掛金	40,000
E	買掛金	65,000	現金	65,000

(解説)

解答しては問われていないが、本問で与えられた未完成の総勘定元帳を所与の情報から完成させると、次のようになる。

**総勘定元帳**

**現金**

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
B	諸口	200,000	A	商品	100,000
D	売掛金	40,000	E	買掛金	65,000

**買掛金**

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
E	現金	65,000	A	商品	200,000

**売掛金**

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
C	諸口	60,000	D	現金	40,000

**商品売買益**

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
			B	現金	50,000
			C	売掛金	20,000

**商品**

X1年	摘要	借方	X1年	摘要	貸方
A	諸口	300,000	B	現金	150,000
			C	売掛金	40,000

■復習問題（第6章）解答■

1.

総勘定元帳(金額のみ)

現金		売掛金		商品	
1,600,000	300,000	800,000	600,000	1,000,000	600,000
240,000	120,000	300,000		500,000	400,000
600,000	1,000,000				

  

買掛金		資本金		商品売買益	
1,000,000	1,000,000		1,600,000		200,000
	200,000				140,000

  

給料	
120,000	

合計残高試算表

X1年6月30日

借方		勘定科目	貸方	
残高	合計		合計	残高
1,020,000	2,440,000	現金	1,420,000	
500,000	1,100,000	売掛金	600,000	
500,000	1,500,000	商品	1,000,000	
	1,000,000	買掛金	1,200,000	200,000
		資本金	1,600,000	1,600,000
		商品売買益	340,000	340,000
120,000	120,000	給料		
2,140,000	6,160,000		6,160,000	2,140,000

2.

**精 算 表**

勘定科目	残高試算表		損益計算書		貸借対照表	
	借方	貸方	借方	貸方	借方	貸方
現金	300,000				300,000	
売掛金	43,000				43,000	
商品	55,000				55,000	
備品	50,000				50,000	
買掛金		27,500				27,500
借入金		10,000				10,000
資本金		400,000				400,000
繰越利益剰余金		7,000				7,000
商品売買益		9,000		9,000		
受取手数料		7,000		7,000		
給料	8,000		8,000			
支払家賃	1,500		1,500			
支払利息	3,000		3,000			
	460,500	460,500				
<b>当期純〔利益〕</b>			<b>3,500</b>			<b>3,500</b>
			16,000	16,000	448,000	448,000

3.

- (1) 6,750,000 円
- (2) 1,500,000 円
- (3) 1,500,000 円
- (4) 240,000 円
- (5) 90,000 円の増加

■復習問題（第7章）解答■

1.

(借方)

(貸方)

日付	勘定科目	金額	勘定科目	金額
6/1	現金 土地	20,000 40,000	資本金	60,000
6/3	現金	20,000	借入金	20,000
6/4	備品	10,000	現金	10,000
6/8	現金	3,000	受取手数料	3,000
6/10	広告宣伝費	3,000	現金	3,000
6/15	現金 売掛金	20,000 100,000	商品 商品売買益	100,000 20,000
6/20	給料 支払家賃	2,000 200	現金	2,200
6/30	借入金 支払利息	12,000 200	現金	12,200



**現 金**

X1年		摘 要	借 方	X1年		摘 要	貸 方
6	1	資本金	20,000	6	4	備品	10,000
6	3	借入金	20,000	6	10	広告宣伝費	3,000
6	8	受取手数料	3,000	6	20	諸口	2,200
6	15	諸口	20,000	6	30	諸口	12,200
				6	30	次期繰越	35,600
			63,000				63,000
7	1	前期繰越	35,600				

**借入金**

X1年		摘 要	借 方	X1年		摘 要	貸 方
6	30	現金	12,000	6	3	現金	20,000
6	30	次期繰越	8,000				
			20,000				20,000
				7	1	前期繰越	8,000